平成27年度事務事業実績評価表								€No.	1	施策No.		丰業No.		33
事務事業名 農業法人誘致·設立促進事業								会計 事業種別	一般会 引 政策	計開始	実力 18	施区分 終了		
H28担当課等名 農業課			H28係等名 農村振興係								農村振興係		11/2 1	
基本計画上 政策 1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり														
0)1	立置づけ	カー 施策			力による新しい		指標名及び単位 27年度数							
	対象(誰・何を)	①地域内の農業者、営農組織、企業 ②地域外の農業法人・企業					交	・法人を設立する意欲のある農業 対					文
	意図(る	どういう状態 か) 	①農業法人、集落営農組織を設立し農業経営しても ②飯田で農業経営してもらう					う 第 指 一 標	現状	(現状数値は、把握して ・飯田市に興味のある地 業法人・企業				
	向上され	せたい上位施 果指標	新規就業者(新卒のみ)(人)					12	* 耿田					
目標	種別		指	指標名及び単位 27年				画 27	年度実績	28年度計画	28年度見込	み備考	労 (指標変	(更など)
	成果 指標	新規参入、	新たに設立された法人・団体数(社、団体)				2				-			
	成果 指標 企業等に対する説明会・相談法人数(回、社)						2							
	定性 目標 有力な農業の担い手としての、法人・団体の誘致・育成を目的とする													
事業概要	1 優良農業法人・農業関連企業の誘致 進出法人(企業)が利益を出せるための条件整備として、気象・土質・過去の栽培歴、物流、人材などの情報提供・情報発信(ソフト事業)と法人が求める農地(適地)のあっ旋を行う 2 就農可能な法人・団体の育成 対象と誘導方向により異なるソフト事業を実施 ○個人農業者(→集落営農等):集落合意形成支援 ○個人農業者(→法人):法人化支援 ○農業者+食品産業+α(→法人):関係者の結びつけ ○新規就農者・グループ(→法人):JAみなみ信州との連携による農業法人設立促進 ※H28年度から「農業担い手誘致・法人設立支援事業」に統合													
	事業内容 1 法人(企業)誘致 関係機関への情報提供、情報発信、誘致相談 2 農業への新規参入、農業者の法人化支援 農業参入、法人化の相談・支援							名称 1 情報発信回数				活動指標 1 2回		
27年度事業内容								2 相談件数				2 3件		
				halia shora			fortion sharps E		a baba shara		at the matter	[<u> </u>	
市		コスト ·(千円)①	26年度決	·算額 0	27年度予算額	27年度決分 0	算額 28 ^年 0	上度了	予算額 0		特定財源	勺訳、衤	用足	
	国庫県	支出金 支出金 足債 の他												
		没 財源												
_		(千円)②	715			0								
		所要時間 所要時間		200										
		費(1)+(2)		715		0	0		0					
6次産業化を目指す市内企業が農業生産法人を設立し、農産物の生産と共に6次産業化事業への取組が始まった。ま 事業内容・目 営規模を拡大するために農業法人を目指す農家も徐々に増加している。 の振り返り													また経	
北井	改善		次産業化法に基づく総合化事業計画の認定を目指す事業者、法人化を目指す農業者が増加しており総合的な相 ・対応が必要となっている。											
	の考え方 ②改革 提案 誘致・設立した法人が着実な農業経営を行っていくために、経営・技術指導等について、関係団体等としていく必要がある。農業担い手誘致・法人設立支援事業に事務事業を合体し、法人化への支援に努た、6次産業化を目指す相談対応も増加傾向にあり、相談者が必要とする実体に即した対応が必要である。									らめていく				